

## 2017年6月期 決算説明会 質疑応答要旨

決算説明会における質疑応答（要旨）を記載しております。

ご理解いただきやすいように内容を一部加筆及び修正しております。

Q1. 消費者の価格感応度は高まり、低価格志向が強くなるとお考えでしょうか？物価の動向について、どのようにお考えでしょうか？

A： お客さまの価格感応度はさほど変化がないと考えています。競争状況は商圈ごとに異なります。競争が激しい所は、デフレ傾向が強まると言えるのではないかと思います。

Q2. 衣料品のPB（プライベートブランド）を展開する理由を教えてください。

A： アパレル全体でPB展開をするつもりはありませんが、ニューファミリー顧客をターゲットとした限定的なMDにおいてのみ、展開します。消費者が求めているものやメーカーが作れないものを積極的に展開する手段として、PBがございます。

Q3. 業績説明資料 27 ページにある、地域別の販売動向において、近畿・東海・中四国の既存売上成長と営業利益率が低下しているようですが、その背景は何ですか？

A： 競争環境の結果です。近畿・東海地方においては、他社との競争によるもの、近畿地方はオーバーストアであると認識しております。競争環境により、粗利益率が取りづらい状況の中で、営業利益がこのような状況になっておりますが、客数とトップラインを上げることによって、営業利益の額は前年を上回っております。

以 上